



宝の山

追分小学校 学校だより
NO.2
令和8年5月22日(金)

1年生を迎える会

4月24日(金)に、5・6年生が計画と準備を進めてきた「1年生を迎える会」を行いました。

5・6年生はこの会に向けて「1年生に喜んでほしい」「もっと追分小のことを知ってもらいたい」と、真剣に話し合ったり、練習したりしていました。この日は、全校レクや追分クイズで1年生と一緒に遊び、最後には、折り紙メダル贈呈で1年生を笑顔いっぱいにすることができました。

1年生を迎える会を通して、全校で楽しい時間を過ごせる追分小の素晴らしさを実感することができました。



【会に向け、話し合いする高学年】

自然観察会

5月13日(水)、地域の講師の方をお招きして、「自然観察会」を行いました。

子どもたちは、講師の方が持参してくださった、数種類の木の葉っぱのにおいや感触を確かめました。



「クサギ」という葉のにおいを嗅いだ子どもたちは、「なんだ！このにおい！」とびっくり。一人一人感じ方は違うようですが、身の回りの木の葉をじっくり嗅ぐという貴重な体験をしました。また、スライドで身近に見られる動植物の紹介やクイズを出していただきました。名前の由来なども知ることができました。

鮎の放流体験

5月21日(木)に、巴川漁業協同組合のご厚意により、「鮎の放流体験学習」をさせていただきました。毎年恒例の行事となっていて、子ども達もとても楽しみにしていました。はじめに、愛知県豊田加茂農林水産事務所の方が、「愛知の魚」や「鮎の生態」について、イラストを見せながらとても分かりやすくお話してくださいました。あいにくの天気だったため、鮎の放流体験ではなく、鮎のつかみ取り体験をしました。子ども達は「水で手を



冷やして、鮎がやけどしないように」と、教えていただいたことに気を付けて鮎をつかみ、隣にあるバケツへと鮎を移していました。体験したからこそ味わえる気づきがたくさんありました。